主な質疑

■第502回定例会

▼上池如夫議員

町内の災害復旧箇所について、現段階での対応を聞く。

▼中澤亘建設農政担当課長

町道、河川の公共土木施設災害復旧箇所は、今後、測量を行い災害査定を受けた後に着工する予定である。また、農業施設等については、地元から要望等を受け復旧方法が決定した後、補助金対象となる。

▼三谷よし恵議員

ふれあいセンター防水工事費について、昨年度防水工事が終わり、今年度に内部の改修をすると聞いているが。

▼平石稔総務課長

昨年度一部修繕をしたが、まだ、雨漏りが確認されるので、今年度全面的に防水工事を行い、その後内部の改修を行う予定である。

▼小笠原妙子議員

広域観光組織誘客促進事業負担金、350万円の詳しい説明を。

▼前田典彦交流林政担当課長

コロナ禍で落ち込んだ経済への緊急対策として、嶺北地域へ来られる方に対し、嶺北4ヶ町村が連携して誘客促進キャンペーンを実施するもので、期間は11月から来年の1月末まで。

対象は、広域観光組織誘客促進事業に参加してくださる宿へ宿泊された方に3，000円のクーポン券をお渡しするもので、クーポン券は、この事業に協力いただける、嶺北地域内の観光施設、体験施設、飲食店で使用可能となる。また、事業の周知は、ポスター、広報誌等で行う予定である。

▼前野由和議員

地方公務員定年延長に伴う例規整備支援委託料について、大豊町の場合、定年延長されると、雇用形態はどうなるか。

▼下村賢彦副町長

現時点では、国と同様の任用形態となる。

▼藤丸高徳議員

本町のマイナンバーカード交付率は何％か。

▼西村佳子住民生活課長

8月末現在、交付率31・58％で、取得者は1，062人である。

▼前野由和議員

分収林交付金68万6千円について、収益分の35％を分配ということにすると、収益は196万円となるが、面積、販売価格、経費を除いてどれだけの収益があったのかまた、災害に遭った場合の保険金は分配金に影響するのかを問う。

▼平石稔総務課長

対象場所は立川の分収林、面積5haで、災害には遭ってなく、売払代金が2，540万5，928円、伐採委託料が2，344万5，972円で収支が195万9，956円となり、分収割合35％によって土地所有者の方に分配することになっている。また、災害による保険の収入があった場合でも、同じ分収割合で分配している。

▼小川智也議員

オリンピックで使用された大豊町内の木材は、現在どこにあるのか。また、使用された木材は、新しくできる学校にベンチとして設置すると聞いたが、学校だけに限らず、他の施設にも設置したらどうか。

▼前田典彦交流林政担当課長

使用した木材は、まだ選手村にある。また、その利活用についても今後開催される、検討委員会で決定したい。

選手村で使用された大豊町の木材（床）

▼前野由和議員

町内、ゴミ収集時のコロナ感染症対策はできているか。

▼西村佳子住民生活課長

感染症対策は、予防を徹底して行うよう職員に周知している。また、ゴミを出す時は、縛り口をきちっと縛るよう町民の方に広報でもお願いをしている。

▼前野由和議員

鳥獣被害緊急対策事業補助金260万円予算計上しているが、これは町単独の補助金か。

▼前田典彦交流林政担当課長

この事業は今年度から実績により、翌年度に補助金請求を行う。国80％、県20％の全額補助事業である。

▼前野由和議員

耐震診断・補強設計委託料1，100万円、長寿命化計画策定委託料200万円が計上されているが、これは、老朽化が進んでいる町営住宅の委託料か。

▼西村佳子住民生活課長

耐震診断・補強設計委託料については、川口南町営住宅2棟の耐震診断を行い、今後修繕するか、建て替えるのかを検討するための委託料である。

▼下村賢彦副町長

長寿命化計画策定委託料については、大豊町が管理運営していく住宅が、人口動向等を見て、今後どのくらい必要なのかを住宅の更新等も含め、専門的な知識を有する民間に計画を委託する費用である。

▼前野由和議員

介護保険特別会計、過年度分返還金の補正額が非常に多く計上されているが。

▼村岡節地域福祉課長

返還金の大半は、介護給付にかかる返還金で、12月頃国、県に一定額上乗せし、提出した変更申請をもとに前年度のうちに交付額が決定され、いただいた交付金を今年の6月に確定した金額との差額について返還していくもので、毎年大きな返還をしている。

▼藤丸高徳議員

新型コロナワクチン接種について大豊町は、希望者の接種は終わったのか。

▼村岡節地域福祉課長

接種の最終予定日は9月28日で、この日をもって一旦終了する。今後、町民等の方で接種が必要になる場合は、ワクチン一本について6人でないと開封が困難なため、接種時期や他の自治体にお願いするなどの対応をさせていただく。

新型コロナウイルスワクチン

町政を問う（一般質問）

問1　第8次総合計画について問う　人口ビジョンを具体的に

答　住宅整備等も行っていく

▼小笠原妙子議員

平成30年度、転入転出のデータでは高知県内への転出が53・1％になっているが、理由は把握できているか。また、令和2年度での変化は。そして、UIJターン者の増、若者が定住しやすい環境、安心して子育てができる環境とは具体的にどうするのか。